



▲活動報告と今年度の計画について説明を受ける委員

只見ユネスコエコパークを推進する ブナセンターの在り方を協議 「只見町ブナセンター 運営委員会」

「只見町ブナセンター運営委員会」が4月26日にただみ・ブナと川のミュージアムで開催されました。

当日は10人の委員が集まり、ブナセンターの活動である自然保護・保全、地域振興、調査研究・人材育成、施設の管理運営についての活動報告が行われました。

運営委員会ではユネスコエコパークにふさわしい自然保護の在り方や、町民の方にも利用しやすい施設運営等についても協議が行われました。



▲「子どもがいいきと成長できる町となれば、保護者もずっと住み続けたい町につながります」と話されました。

第7回「子ども子育て会議」 菊池信太郎による講話に学ぶ

子どもや子育てに係る施策に関する事項について審議等を行う「子ども子育て会議」が、5月24日に只見公民館で開催されました。

会議では、只見町認定こども園に関する専門委員会での経過報告及び今年度策定予定の子ども子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査の結果について共有しました。

また、会議の委員を務める菊池医院(郡山市)の菊池信太郎先生が「只見町が子育てで日本一になるまちづくり」のテーマで計画策定の参考となる講話を行いました。

菊池先生は「人が減ることを憂うよりも一人一人を手厚く育むことが必要です」と話しました。



▲柏駅前大型ビジョンで放映予定の町の紹介動画を柏市役所市民活動支援課の皆さんと確認しました

交流30周年を迎える柏市との交流 「ふるさと交流企画会議」開催

「令和6年度ふるさと交流企画会議」が5月24日に開かれ、ふるさと交流都市の千葉県柏市と只見町の今年度交流事業について確認や調整が行われました。

特に本年11月には、柏市とのふるさと交流都市提携30周年を迎えることから、両市町において記念事業の確認が行われました。

只見町では柏駅前大型モニターにて、町の紹介動画を放映し町の魅力を発信する事業など、柏市では市民がJR只見線に乗りし只見町を訪れる只見線貸切ツアー事業などを予定しています。



▲一般家庭への薪の販売も行っております。お問合せは森林組合(82-3120)までご連絡ください。

地産地消の再生可能エネルギー 「只見町薪ステーション開所式」開催

只見町薪ステーションの開所式が5月30日に杉沢地内の只見町薪ステーション(旧杉沢林産)で行われました。

町内の森林資源を活かした林業と地域振興への取組として、森林整備の過程で得られた間伐材等を薪に加工し、再生可能エネルギーとして町内での活用を目指します。

薪ステーションは、只見町森林組合が運営を行い、一般家庭の薪ストーブ用に広葉樹薪を生産する他、本年度、季の郷湯ら里に導入を計画している薪ボイラー用燃料としてスギを薪に加工し利用します。